



2023年3月1日  
株式会社 阿波銀行

株式会社オガサ製工の「SDGs 宣言書」策定について  
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社オガサ製工（代表取締役 小笠原 孝彦、本社：高知県高知市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

#### 【企業概要】

企業名	株式会社オガサ製工
所在地	高知県高知市長浜 3110 番地 1
代表者	小笠原 孝彦
業種	建築工事請負業
設立	1996 年 9 月 5 日

#### ○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

# SDGs宣言書

2023年3月1日



## 株式会社オガサ製工 代表取締役 小笠原 孝彦

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会	ワークライフ バランス	社員の豊かなライフスタイル 実現のため、育児や介護と 仕事を両立しやすい環境を 目指します。	① 各種休暇を取得しやすい風土づくり	
			② 2023年に高知県ワークライフバランス推進 企業認証取得	
環境	ゴミ・廃棄物 削減	未来の地球環境を守るため、 自社で排出する廃棄物の 削減やリサイクル等の活動に 努めます。	① ペットボトル・空き缶の分別回収やリサイクル 活動	
			② 2024年までにリサイクル率40%	
環境・ 社会・ 経済	災害・事故・ 事業リスクの 未然防止	災害や事故等の有事に おいても、事業を復旧・継続 するため、対応し得る万全の 準備を行います。	① 事業継続計画(BCP)の策定	
			② 策定したBCPの年1回の見直し	
社会・ 経済	ESG/SDGsの 理解	外部研修の受講や社内での 勉強会等で、CSR/ESG/ SDGs等の知識を習得する 機会を積極的に作ります。	① 従業員へのSDGsに関する教育研修の実施	
			② 年1回勉強会実施	

### SUSTAINABLE GOALS



#### SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。